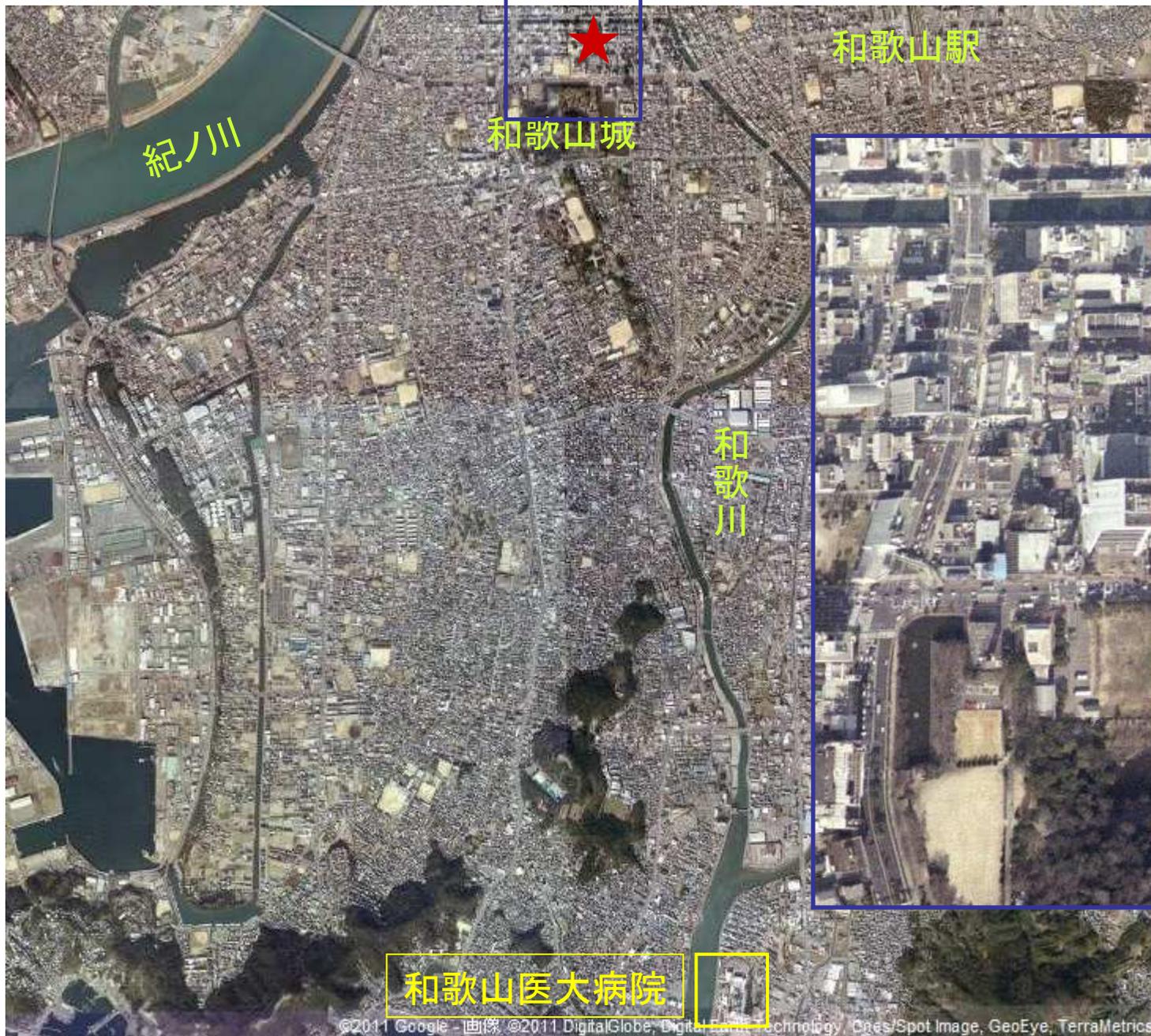


済生会和歌山病院での臨床研修

社会福祉法人 恩賜財団
済生会和歌山病院 循環器内科
大鹿 裕之





済生会和歌山病院の概要

病床数： 200床

診療科： 16診療科

内科 糖尿病代謝内科 消化器内科
循環器内科

外科 心臓血管外科 整形外科
脳神経外科

腎センター 放射線科 リハビリテーション科

皮膚科 眼科 耳鼻咽喉科 泌尿器科
麻酔科

各科研修実績(2009.4.1-2011.3.31見込み)

	人数	期間(月)
消化器内科	11	23
外科	4	7
糖尿病内科	3	5
循環器内科	1	2

消化器内科

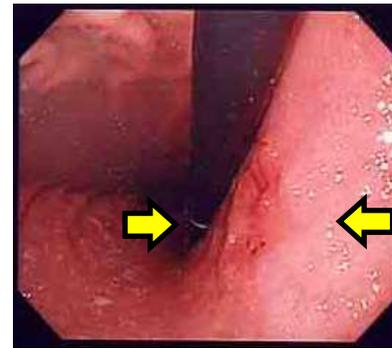
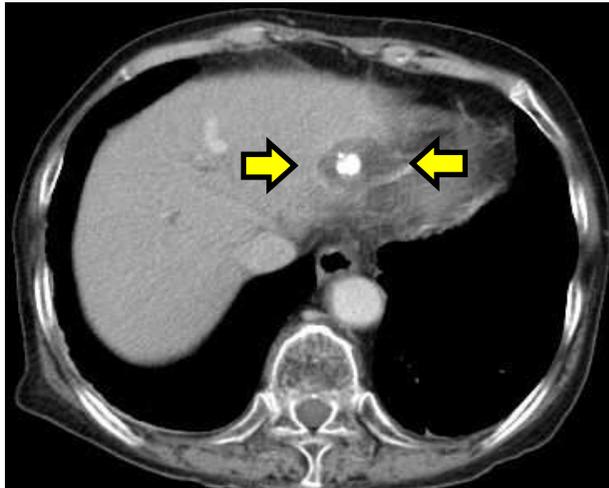
平成21年度

- ・入院患者数821名（消化器内科病棟35床） 平均入院患者数は33.2人
- ・最新の内視鏡（拡大内視鏡・Narrow Band Imaging）や腹部超音波検査CT（64列）、MRI（EOB-MRI）を駆使して、早期がんの早期発見、早期治療を行っております。
- ・内視鏡的胃瘻造設術、ERCPなど胆道系治療もさかんです。
- ・日本消化器内視鏡学会教育施設、内科学会・消化器病学会教育関連施設です。
- ・肝臓病教室（チーム医療）
- ・研修医の方は、胃カメラ・腹部エコー・入院、救急患者の診察をお願いします。
市中病院の消化器疾患がたくさん経験できます。

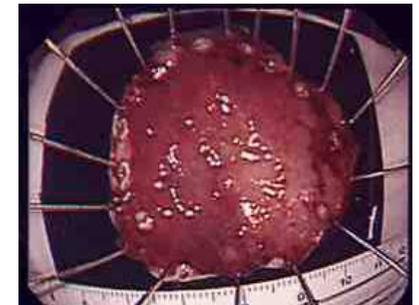
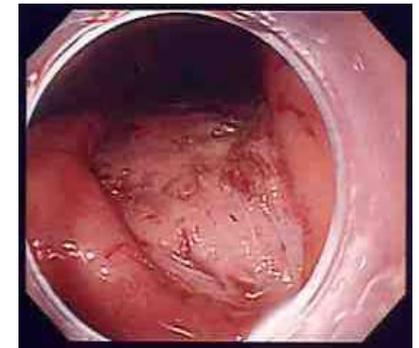


肝細胞がんラジオ波焼灼療法

治療後



内視鏡的
胃粘膜切開・剥離術



検査・治療実績（平成21年）

上部消化管内視鏡	1914例
下部消化管内視鏡	706例
腹部超音波検査	3928例
食道・胃腫瘍内視鏡治療（ESD）	35例
大腸内視鏡治療	188例
内視鏡的逆行性胆膵管造影（検査、処置を含む）	27例
食道静脈瘤硬化療法、結紮術	18例
内視鏡的胃瘻造設術	19例
肝腫瘍ラジオ波焼灼療法	71例
肝生検	50例
ペグインターフェロン・リバビリン療法導入	33例

糖尿病代謝内科です



江川

荒古

巽

糖尿病代謝内科

- 対象疾患

糖尿病、高脂血症、肥満など生活習慣病と
甲状腺疾患を中心とした内分泌疾患
その他内科一般

- スタッフ:和歌山県立医科大学第一内科より派遣

江川公浩:部長(昭和60年卒)

日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医
日本糖尿病学会専門医・指導医

荒古道子:医長(平成元年卒)

日本内科学会認定内科医・総合内科専門医
日本糖尿病学会専門医・指導医

巽 邦浩:医長(平成9年卒)

日本内科学会認定内科医
日本糖尿病学会専門医・日本消化器病学会専門医



済生会和歌山病院 糖尿病ケアチーム(DCT)

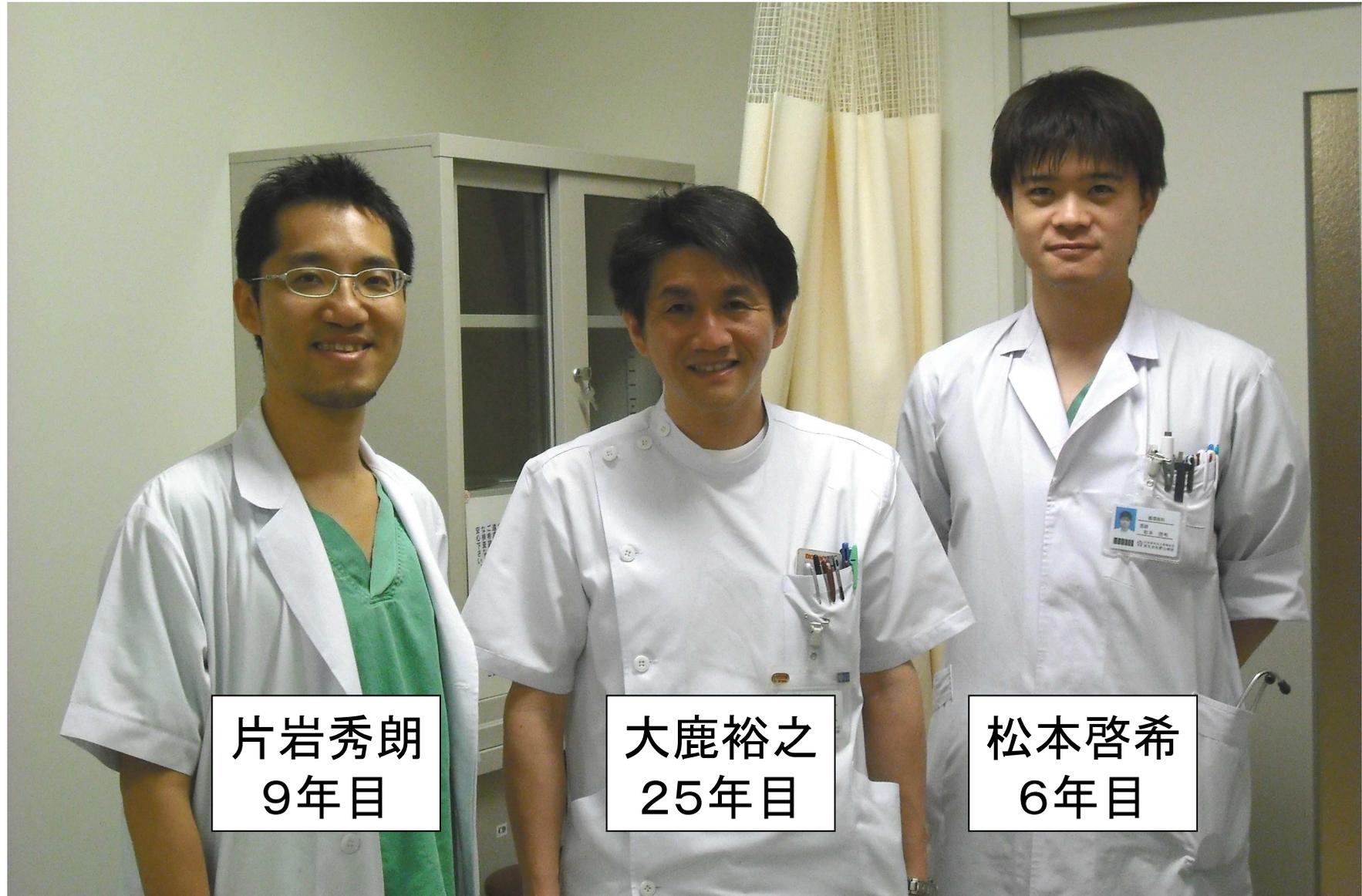
- 糖尿病の治療は、食事療法や運動療法が基本となり、これを徹底するためには患者への療養指導が特に重要であり、療養指導そのものが治療であるとの考えから糖尿病専門医と糖尿病療養指導士が中心となるコメディカルから構成される糖尿病ケアチームが担当している。



医師3, 看護師12(3),
臨床検査技師3(1), 薬剤師3(3),
管理栄養士2(1), 理学療法士4(2),
事務職2
(日本糖尿病療養指導士(CDEJ))



循環器内科



片岩秀朗
9年目

大鹿裕之
25年目

松本啓希
6年目



循環器内科で学べる知識、手技、疾患

心電図が読め、不整脈対応が出来る

心エコー検査の手技が学べる

冠動脈造影検査の読影が出来る

心不全の管理が出来る ハンプ、ニトログリセリン

狭心症・心筋梗塞の管理が出来る

外科

ほとんどすべての一般外科症例を経験できるのが当科での研修の特徴です。動脈疾患、静脈疾患、乳腺、甲状腺疾患、呼吸器疾患、食道、胃、大腸、肝、膵、胆道等の消化器疾患、etc. 上記のさまざまな疾患を取り扱っています。

そして、その最初から最後まで診療過程(すなわち・・・救急や他院からの紹介といった初診～診断に必要な種々の検査～麻酔、手術、血管内治療、癌化学療法等の治療～退院後の外来診療～緩和診療や死亡時の処置)を体験できるのが当科研修の特徴です。



since 2003

Dept. of Neurological Surgery Saiseikai Wakayama Hospital
SOCIAL WELFARE ORGANIZATION "SAISEIKAI" IMPERIAL GIFT FOUNDATION INC.

- 脳梗塞、脳出血、クモ膜下出血などの脳卒中診療
や頭部外傷など、脳神経救急に対応。
年間入院患者360人の大半は脳梗塞などの脳血管
障害であり、超急性期血栓溶解から慢性期の再発
防止を行っている。
- 脳神経外科専門医訓練施設認定
(和歌山医大脳神経外科関連施設)

基本的な事を懇切丁寧に指導します！
検査室や放射線科などのスタッフも協力的！

《 スタッフ 》

仲 寛	部長 (副院長)	日本脳神経外科学会専門医
山家弘雄	医長	日本脳神経外科学会専門医、日本脳神経血管内治療専門医
中川真里	医長	日本脳神経外科学会専門医

2010実績

入院患者数 373人 手術件数 121人



脳腫瘍、脳動脈瘤、頭蓋内血腫などの開頭術**40**件
脳血管内手術件**33**件

＜研修内容＞

- ①神経症候学と神経放射線学を習得、適切な診断が行える
- ②脳血管撮影や脳槽・脊髄造影などの検査手技を修得し、
尖頭術や開頭術などの基本操作と術後管理における適切な
処置が行える
- ③救急患者の1次処置に始まり、脳神経救急の緊急検査、
手術に至る治療の流れを迅速かつ適切に計画・実行できる



○脳神経外科基本手術の修得

脳室穿刺（ドレナージ）
慢性硬膜下血腫(穿頭術)
開頭術、頭蓋形成術
V-Pシャント術
以上の手術を執刀。
各種手術機器の使用法や
手術所見の記録を修得。

○術後合併症の診断と治療

○院内の医療連携がスムーズ

循環器内科

糖尿病代謝内科

心臓血管外科

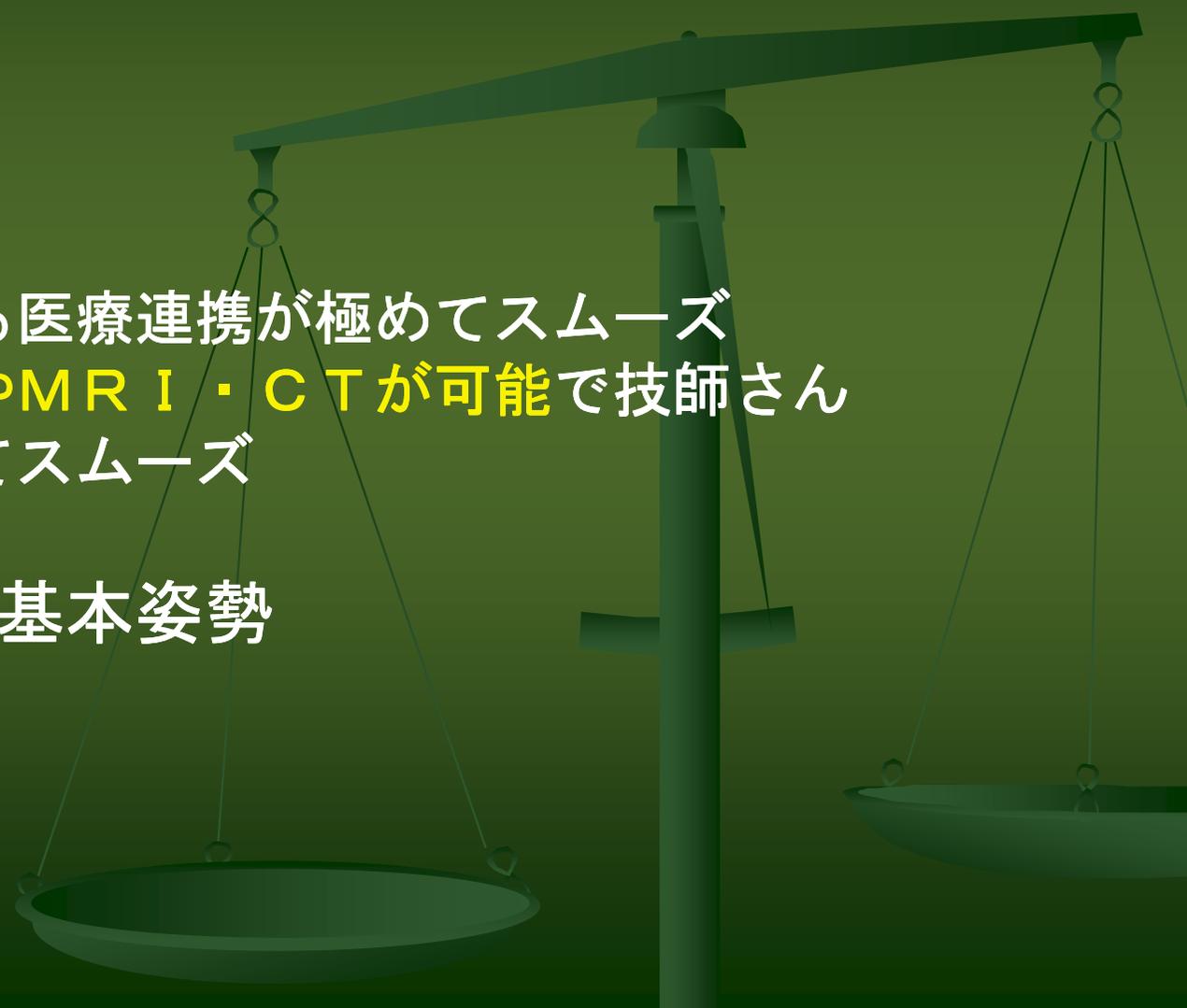
腎センター

などと顔の見える医療連携が極めてスムーズ

24時間、臨床検査やMRI・CTが可能で技師さん

達との連携も極めてスムーズ

○『一例に学ぶ！』が基本姿勢



整形外科スタッフ

- 院長 松崎交作 整形外科専門医
和歌山医大臨床教授
- 部長 船岡信彦 整形外科専門医
臨床研修指導医
- 医長 納田和博 整形外科専門医
- 医長 遠藤徹 整形外科専門医
脊髄脊椎病専門医
- 医師 平一裕 (卒後4年目)

- 当科は年間700例近くの手術件数を有し症例は人工関節、脊椎疾患、四肢骨折など多岐に及んでいます。研修内容としては外来、病棟、検査、手術業務はもちろんですが研修期間が短いため手術手技の研修に関しては整形外科の基本的疾患である老人の大腿骨頸部骨折を中心に四肢骨折症例の手術執刀(指導医のもとに)を経験していただき整形外科の醍醐味を実感していただければと思います。その他の症例に関しても余裕があればできるだけ経験していただく予定です。

